

「レジ袋の無料配布の中止」が始まりました

マイバッグ利用で

CO₂削減

県ではCO₂を削減するため、レジ袋削減を図ろうと事業者、消費者団体、市町、県の4者協定による「レジ袋無料配布の中止」を推進していますが、当町でも県の取り組みに呼応して各商工会と連携しながら小売業者へ協定の参加を呼びかけました。

その結果、趣旨に賛同する町内25事業者が参加し、那珂川町全体の取り組みとして展開することになりました。

「レジ袋削減協定」参加事業者の店頭にはマイバッグ持参呼びかけのぼり旗と協力店シールが貼ってありますので、次の店舗で買い物をする時は、町オリジナルマイバッグを持参し、レジ袋削減にご協力をお願いします。



「レジ袋削減協定」参加事業者 (敬称略)

- 馬頭地区
- ・ シティーマーケット
 - ・ うおまつ馬頭店
 - ・ (有)あらい
 - ・ エレガンスやしろ
 - ・ (有)金子商店
 - ・ (資)菊屋酒店
 - ・ くまた呉服店
 - ・ (有)小島文具店
 - ・ 佐藤こめや
 - ・ 住吉屋
 - ・ (有)高砂屋商店
 - ・ 肉の薄井(有)
 - ・ 日進堂本店・北向田店
 - ・ 益子肥料店
 - ・ (有)ますや
- 小川地区
- ・ さかいりシヨッパーズ
 - ・ 小川店
 - ・ おたま小川店
 - ・ (有)学遊舎
 - ・ (有)小松屋商店
 - ・ 佐藤精肉店
 - ・ スポーツ&シューズ
 - ・ ショップフクダ
 - ・ (有)滝田商店
 - ・ チーエス電気(株)
 - ・ 日進堂菓子店
 - ・ (有)和泉屋
 - ・ わたや製菓



なお、町や商工会では、引き続きレジ袋削減協定参加事業者を募集しています。

問い合わせ先 住民生活課

馬頭商工会

小川商工会

☎ 92・1112

☎ 92・2249

☎ 96・3172

「レジ袋削減協定」参加事業者の声

「レジ袋無料配布の中止」参加協力店に最初に手を上げた日進堂菓子店の鈴木夫妻に取り組みの感想をお聞きしました。



「地球温暖化に関心があり、この取り組みが二酸化炭素排出の削減やごみの減量につながると思いました。さらに、町や県のバックアップにより多くの事業者の皆さんに参加してもらえれば」と取り組みの重要性について話していました。

レジ袋削減参加協力店で啓発キャンペーン

2月1日からレジ袋削減協力店で買い物をした場合、レジ袋の無料配布が中止になることを広く知ってもらおうと1月20日、「さかいりシヨッパーズ小川店」で、29日には「うおまつ馬頭店」で、買い物客らに啓発キャンペーンを行いました。

この取り組みは、地球温暖化防止を目的にCO₂削減を図るというものです。

消費者団体などのボランティアや県、町職員ら10人が買い物客一人ひとりに「2月からレジ袋の無料配布が中止になります」などと声を掛け、チラシを配布しました。



レジ袋削減の小さな取り組みが子どもたちの未来を救う



低炭素社会目指して

家庭でできるエコライフ⑩

「暮らしのアイデア編」

環境総合推進室
☎0287-92-1110

ペットボトルを食品保存に
ミックスベジタブルや小口切りのネギなど、粒状の食品を冷凍保存するときは、ペットボトルを使うと庫内で迷子にならず、また蓋を開けてサッと使えて便利です。口の大きなタイプのペットボトルなら、なお使いやすいでしょう。また、2ℓのボトルはスパゲティの収納にピッタリ。ボトルの口がちょうど一人前(約90g)の量が出る広さなので、計量の手間も不要です。

牛乳パックで冷凍保存

牛乳パックは、カレーやミートソースなどの液状の食品を冷凍するときに使えます。まず、冷凍する量に合わせて牛乳パックをカット。そこに食品を流し込みます。四隅に切り込みを入れて、内側に折る

ようにして蓋をし、輪ゴムで留めます。こうして冷凍すれば、容器に色や臭いが移ってダメにしてしまうこともなく、冷凍庫の中でも場所をとらず、整理しやすくなります。使うときには少し周りを温めるか、しばらく常温に置くと簡単に中身が出ますので、電子レンジなどで解凍してください。使用後の牛乳パックは洗って乾かし、リサイクルへ。

ごみを捨てるときの工夫
キッチンのごみ箱の横にはセロハンテープを常備すると便利です。お菓子や食品が入っていたビニール袋などは、クルクルと小さく丸めてテープで留めます。卵のパックやプラスチックトレーなどは、はさみで小さく切って重ねてテープで留めます。このようにコンパクトにしてから捨てれば、ごみの体積が減るのでごみ袋も少なくて済み、ごみの搬送にかかる環境負荷も少なくなることができます。

環境省「3Rまなびあいブック」より引用

2月は政府の呼びかけによる 省エネルギー月間です

省エネは地球へのプレゼント!



不法投棄現場周辺の水質分析結果

(平成21年度年間変動調査分(ダイオキシン類))

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目 ダイオキシン類
採水日 平成21年11月9日
採水場所 1. 周辺環境水 ①投棄地直下河川 ②小口川上流
2. 投棄現場浸出水 ①投棄地下流側浸出水
調査結果 周辺への汚染拡大の兆候は認められない。
問い合わせ 馬頭処分場整備室那珂川分室 ☎0287-92-1411
環境総合推進室 ☎0287-92-1110

寄贈



ありがとうございます
ございます



- 社会福祉協議会善意銀行へ 八千円 匿名(424回)
- 社会福祉協議会福祉金庫へ 二万円 益子和弘様(健武)
- 社会福祉協議会振興基金へ 十万円 小船 好様
- (大山田下郷)
- 十万円 荒巻恵一様
- (大山田下郷)
- 社会福祉協議会事業へ 一万三千元
- 宇都宮ヤクルト販売様
- 社会福祉協議会へ 車いす3台
- 馬頭・小川ロータリークラブ様
- 町内各保育園へ
- ぬいぐるみ(100個)ほか
- 上野工房 代表
- 上野勝夫様(宇都宮市)
- 図書館へ
- 図書「けいおん」全3巻
- 友田哲也様(馬頭)

保育園児にぬいぐるみのプレゼント



12月18日、宇都宮市の上野工房代表上野勝夫さん夫妻から町内の保育園児にパンダのぬいぐるみ100個やフェルトの飾り240個が贈られました。

上野さんは、旧喜連川町出身で、かつては手広くぬいぐるみを製造し、上野動物園のみやげ売り場のパンダなども作っていました。が、還暦を機に今までの恩返しがしたいと県内の保育園児にぬいぐるみを贈り始め、当町には今回で3回目の寄贈となります。

上野さんは「あたたかいぬいぐるみのようにやさしい子に育ってほしい」と話していました。